

秘密保護法

言わねばならないこと 集団的自衛権

きな臭い時代になった。戦争反対、改憲反対、原発反対などと発言すると仕事を失ってしまう。テレビ番組で安倍政権を批判した元



さえぐさ・しげあき
1942年生まれ。
オペラなどの作品多数。東日本大震災被災地の青少年を支援する「3・11震災孤児遺児文化・スポーツ支援機構」の会長も務める。

官僚の古賀茂明さんはその権を使って応援する必要が後、番組を降板になった。あるのか。なぜ日本は戦前自由に話せる時代でなくな

作曲家・三枝成彰氏

広がる「凡庸さ」に危機感

れば、この国はおしまいだ。

集団的自衛権を認めるなんて、あり得ないと思っ

るのか、理解できない。戦後、憲法九条で困った

世界は「一等国」にはなれない。国連安保理の常任理事国にはなれない。でも

スタンに派兵した。そして五十人以上の犠牲者を出した。

ナチスの迫害を受けたユダヤ人哲学者ハンナ・アレントは、大衆の熱狂的な支持がナチスの台頭を許したと指摘した。彼女が提示した「悪の凡庸さ」が、今

第二次世界大戦の二回けんかしたのを教訓に、近隣の国と仲良くすることを義務付けたが、解釈改憲し、国際治安支援部隊（ISAF）に参加しアフガニ

の日本にも広がりつつある。国民が自分の頭で考えなくなり、他者の痛みへの想像力をなくし、軽い気持ちで為政者に同調してしま

ただ、安倍晋三首相が選挙で勝ったのは間違いなく。低投票率でも民意を反映していると言われたらそれまで。それが民主主義のルール。投票率90%になれば社会は必ず変わる。特定秘密保護法も政権が代わればつくり直せる。国民が変わらない限り、この国は（今の方向のまま）まっしぐらに進んでしまう。